



ごみ減量・リサイクル
推進啓発キャラクター
メビウスちゃん



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
●電話 214-8226

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

- 冬眠明けのクマに注意！ 朝顔などの種子を無料配布 1P
- リチウムイオン電池の取り扱いにご注意を！ 2P
- 仙台市環境局からのお知らせ ごみ集積所資器材への補助金制度を新設します 3P
- 製品プラスチック一括回収・リサイクルに係る大臣認定を取得(更新)しました 4P



冬眠明けのクマに注意！
環境共生課 214-0013



春は冬眠から目覚めたクマが山菜などのエサを求めて、人里近くに出没することがあります。クマは雑食性のため、生ごみに引き寄せられることもあり、生ごみ、屋外に長時間生ごみを放置せず、ごみを出すときは臭いがもれないよう気を付けましょう。

クマは、早朝や夕方に活発に活動します。万が一クマに出合った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退しましょう。また子クマを見つけたら、近くに母クマがいることが多いため、絶対に近づかないでください。

また、山菜やタケノコ取りなどに出かける時は、出没が多い時期や場所を避けることも、鈴やラジオなど音を出すもので人の存在をクマに知らせましょう。

なお、クマに関する情報は市ホームページ(サイト)内検索で「ツキノワグマ対策」と検索をご覧ください。

ツキノワグマの対策ページは下記の二次元コードよりご確認ください。

◆冬眠明けのクマに注意！

製品プラスチック一括回収・リサイクルに係る大臣認定を取得(更新)しました

本市では、プラスチック資源循環促進法に基づく認定再商品化計画により、令和5年4月から、従来のプラスチック製容器包装に加え、ハンガーなどの製品プラスチックの一括回収を実施してきました。

現行の計画期間は令和8年3月31日までですが、取り組みを継続するため国と調整を進め、このたび令和7年11月27日付で、環境大臣・経済産業大臣による次期再商品化計画の認定(更新)を取得しました。引き続き、プラスチック資源を無駄にしないため、分別・リサイクルへの一層のご協力をお願いいたします。

【次期再商品化計画について】

認定期間：令和8年4月1日～令和11年3月31日

※収集の対象、収集日、排出方法等に変更はありません。

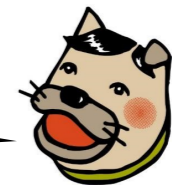
【現行の計画期間でプラスチック資源への混入が多く見られる不適物】



在宅医療ごみ(点滴バッグ・チューブなど)
注射針(ペン型自己注射器)等の鋭利な物
⇒かかりつけの医療機関に返却
点滴のバッグやチューブなど
⇒ビニール袋などで密閉して「家庭ごみ」へ



小型充電式電池を使用した製品
⇒端子部分に透明なテープを張り、透明な袋にまとめて
「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」へ



フケタロウ

分別の徹底が必要だワン！！

問：資源循環企画課 214-8230

問 長町児童館での設置例

問 脱炭素政策課 214-8232

環境局公式
インスタグラム

◆朝顔などの種子を無料配布
～緑のカーテンで夏を涼しく～
4月6日(日)より、町内会等の団体や施設、ご自宅などで緑のカーテン設置に取り組んでみたい方に種子を無料配布します。ご希望の方は、記載の配布場所までお越しください。

その他の配布場所については仙台市環境局公式インスタグラムをご覧ください。(なくなり次第終了)

○配布場所
・環境局脱炭素政策課
(仙台市青葉区二日町6-12 MSビル2日町5階)
・せんだい環境学習館たまきさんサロン
(仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)
・各区役所、総合支所、市民センター等

○配布種子
・ゴーヤ(1袋5粒入り)
・西洋朝顔(1袋10粒入り)
・風船かずら(1袋10粒入り)

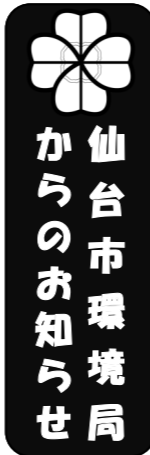


今泉工場 電話 289-4671
葛岡工場 電話 277-5309

●搬入場所・対象
今泉工場、葛岡工場
粗大ごみ・家庭ごみ等(フロック・れんが・ガラス・せともの等を除く)種類・大きさ等の基準により搬入できないごみもありますので、事前に市ホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。また、ごみ処理手数料がかかります。
混雑する場合がありますので、時間に余裕を持ってお越しください。

●搬入時間
午前9時～午後4時15分

◆引越し時期の粗大ごみ等の自己搬入について
3月20日(金)～29日(日)の期間は左記に記載の搬入場所のみ、土・日曜日、祝日も粗大ごみ等の自己搬入を受け付けます。通常の土・日曜日、祝日は受け付けておりません。



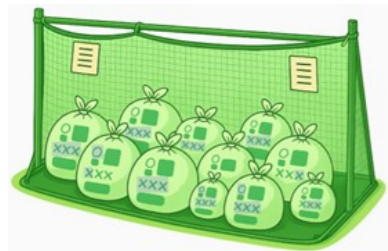
◆ごみ集積所資器材への補助金制度を新設します

ごみ集積所の維持や管理にご協力いただき、ありがとうございます。

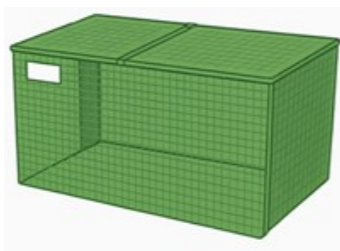
令和8年度から、町内会など定日収集ごみ処理申出団体を対象に、集積所に設置する資器材の購入費用などの一部を補助する制度を開始する予定です。

鳥獣によるごみの散乱被害を防止し、町内会などが購入する資器材を対象に、購入費などの一部を補助します。

＜資器材の種類例＞



ハンサムネット



折り畳み式ごみボックス



固定式ごみボックス

補助金額、要件、受付方法など、制度の詳細な内容につきましては、5月以降、市ホームページや仙台市ごみ減量・リサイクル情報総合サイト「ワケルネット」でお知らせします。また、定日収集ごみ処理申出団体(町内会等)の皆さまには、別途お知らせいたします。

制度の開始に伴い、これまで環境事業所で行ってきたハンサムネットの作成や配布方法に変更がございますので、ご理解賜りますようお願いいたします。なお、通常の飛散防止・鳥獣対策用ネットの配布は継続する予定です。

問 家庭ごみ減量課 214-8227

リチウムイオン電池の取り扱いにご注意を！

近年、スマートフォンやモバイルバッテリーなどに使われるリチウムイオン電池の発火事故が増えています。便利な一方で、扱い方を誤ると危険につながることも。また、リチウムイオン電池に含まれている鉱物資源の回収・再資源化を促進するには、正しく分別することが必要です。

買うとき、使うとき、捨てる時、それぞれのポイントをご紹介します。

⚠️ 賢く選ぶ

買うときは、問い合わせ先がはっきりしているメーカー・販売店から購入しましょう。特にモバイルバッテリーは「PSEマーク」(PSE)の表示があると安心です。

⚠️ 丁寧に使う

強い衝撃や圧力を加えないよう、気をつけて使いましょう。
ストーブの近くなど、高温の場所では使用・保管しないこと。
過熱・異臭・膨張などの異常があったらすぐに使用を中止しましょう。



⚠️ 正しく捨てる そして資源循環

本市では「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の日に回収しています。
リチウムイオン電池を外せない30cm以下の製品は、分解せず製品ごと回収に出してください。

- ① 端子部分に透明なテープを貼る
- ② 透明な袋に入れる
- ③ 黄色い回収容器に入れる 合言葉は「イエローに入レヨー！」



身の回りにおけるリチウムイオン電池使用製品を確認してみましょう

リチウムイオン電池使用製品の特徴は「充電することで繰り返し使えるもの」、「コンセントに繋がなくても動くもの・光るもの」です。
適切に保管できているか、異常が生じていないか等、これを機にぜひご確認ください。

- 【製品例】
- ・電熱ヒーターやファン付きの上着
 - ・充電式カイロ
 - ・コードレス掃除機
 - ・加熱式たばこ
 - ・ハンディファン(携帯用扇風機)
 - ・電動工具 等



膨張した製品を処分するには？

- ① 中身が確認できるよう透明なテープで、全体をグルグル巻きにする
- ② 透明な袋に入れる
- ③ 缶・びんの日に黄色い回収容器に入れる

